



TRADERS HOLDINGS CO., LTD.

トレイダーズホールディングス株式会社

第15期 報告書

平成25年4月1日 ~ 平成26年3月31日

BUSINESS REPORT

ご挨拶

平素は格別のご支援・ご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループの第15期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の事業の概況と決算についてご報告申し上げます。

何卒ご高覧くださいませようお願い申し上げます。

当社グループは、創業来一貫してリテール(個人投資家)向け金融デリバティブ取引のリーディングカンパニーとなることを目指してまいりました。第15期は、当社グループの主軸事業である外国為替取引事業においては、上半期に前年同期を上回る収益をあげたものの、下半期は市況の低迷から取引量が減少し、収益が伸び悩むこととなりました。また、継続的な合理化、不採算事業の整理・縮小を図る一方で、将来に向けた布石として、新FXサービスの準備、インドネシア子会社PT.PIALANG JEPANG BERJANGKAの立ち上げ、バイオマス発電システムの製造及び販売を行う関連会社である株式会社ZEエナジーの業務支援等を行ってまいりました。これらの施策に関する費用の増加に加え、資金調達費用の計上等により、誠に遺憾ながら当期は当期純損失を計上することとなりました。

第16期は、主力である金融事業においては、子会社 트레이ダーズ証券株式会社が平成26年5月に外国為替取引事業の新FXサービス「みんなのシストレ」の提供を開始し、インドネシア子会社PT.PIALANG JEPANG BERJANGKAは、現地ライセンス取得後、今夏を目的に商品先物取引所の仲介事業を本格化する予定であります。また、新規事業である環境・再生可能エネルギー分野では、株式会社ZEエナジーとの事業関係強

化を進めてまいります。さらに、事業競争力の源泉となるITシステム開発体制をグループ内に構築していくことで当社グループの収益力強化、業績の安定化を図ってまいります。

今後の事業環境も予断を許しませんが、全グループ会社役員一丸となって、努力を積み重ねてまいり所存でございますので、株主の皆様におかれましては、引き続きご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

トレーダーズホールディングス株式会社
代表取締役社長 金丸 勲

平成26年3月期総括

当社グループでは、主軸事業である「みんなのFX」(外国為替証拠金取引)が、上半期には前年同期を上回る収益を確保したものの、第4四半期以降、米ドル/円相場のボラティリティ低下を主因として顧客取引量が減少したことで収益が伸び悩んだこと、また、「みんなのバイナリー」(外国為替オプション取引)において、平成25年11月11日に個人向け店頭バイナリーオプション取引の新たな規制に対応した新商品をリリースしましたが、他社とのサービス競争が一層激しくなり、収益は前期を下回ったこと等からトレーディング損益は対前期比で減収となり、平成26年3月期の営業収益合計は、前期を195,806千円下回る2,565,785千円(前期比7.1%減)となりました。

一方、営業費用は、広告宣伝費を抑えたことで取引関係費が減少し、取引システムのサーバー切替えによる保守費用(器具備品費)削減等により不動産関係費が減少したものの、インドネシアに設立した子会社PT.PIALANG JEPANG BERJANGKAの開業準備、関連会社である株式会社ZEエナジーに対する業

務支援、その他業務委託報酬等の、人件費が増加したことにより平成26年3月期の販売費及び一般管理費は前期から114,838千円増加し、2,584,505千円(前期比4.6%増)となりました。

営業外収益は、為替差益4,916千円及び投資事業組合運用益9,110千円の計上等により前期から10,326千円増加し、16,381千円(前期比170.6%増)となり、営業外費用は、支払利息51,404千円、資金調達費用56,177千円及び持分法による投資損失10,845千円等の計上により前期から45,858千円増加し、119,978千円(前期比61.9%増)となった結果、平成26年3月期の経常損益は前期から346,176千円減少し、

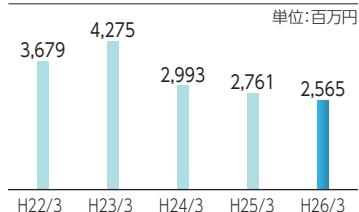
129,317千円の損失となりました。

特別利益は、金融商品取引責任準備金戻入29,449千円等の計上により前期から13,815千円増加し、34,005千円(前期比68.4%増)となった一方、特別損失は、取引所為替証拠金取引である「みんなの365」の取扱いを終了したことによる事業整理損41,090千円に加え、投資有価証券評価損34,412千円を計上したことにより前期から70,008千円増加し、75,502千円(前期比1,274.2%増)となりました。

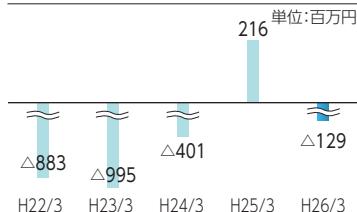
以上の結果、平成26年3月期の当期純損益は、前期から404,279千円減少し、175,257千円の損失となりました。

決算ハイライト

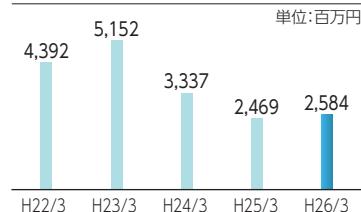
営業収益



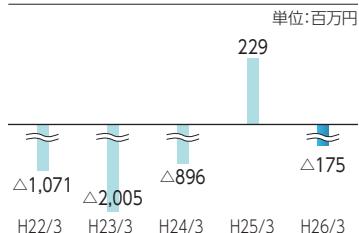
経常利益



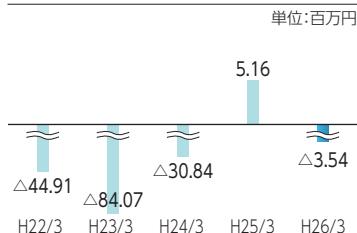
販売費及び一般管理費



当期純利益



1株当たり当期純利益*



口座数・預り資産**



※ 当社は平成25年10月1日を効力発生日として、普通株式を1株につき100株の割合で株式分割を行っており、これに伴い平成22年3月期の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

※※1 平成24年4月より口座数の集計方法を変更しております。

※※2 平成25年9月に「みんなの365」の取扱いを中止したことに伴い口座数が減少しております。

トレーディング損益

「みんなのFX」は下半期に市況が低迷したことによる顧客取引量の減少、また「みんなのバイナリー」では、新規参入する会社が増えたことによるサービス競争の激化等により収益が減少した結果、「みんなのFX」及び「みんなのバイナリー」を合計したトレーディング損益は前期から234,400千円減少。

販売費及び一般管理費

減少 取引関係費及び不動産関係費が、広告宣伝費を抑えたこと及び取引システムのサーバー切替えによる保守費用(器具備品費)の削減によりそれぞれ、前期から43,922千円及び19,968千円減少。

増加 人件費が、インドネシア子会社であるPT. PIALANG JEPANG BERJANGKAの開業準備、関連会社株式会社ZEエナジーに対する業務支援等により前期から100,725千円増加。

特別利益

平成24年4月に日経225先物取引事業を譲渡したことにより、証券先物取引売買高が大きく減少し、金融商品取引責任準備金の積立必要額が減少したため、金融商品取引責任準備金戻入29,449千円を計上。

特別損失

「みんなの365」取扱い終了に伴う事業整理損41,090千円に加えて、当社が保有する韓国の未上場株式会社「HANMAG投資証券株式会社」が実質破綻したこと等により投資有価証券評価損34,412千円を計上。

連結損益計算書(要旨)

(単位:千円)

科 目	第14期	第15期
	平成24年4月1日から 平成25年3月31日まで	平成25年4月1日から 平成26年3月31日まで
営 業 収 益	2,761,591	2,565,785
受 入 手 数 料	69,261	97,786
ト レ ー デ ィ ン グ 損 益	2,687,140	2,452,740
金 融 収 益	4,330	4,864
そ の 他	858	10,393
金 融 費 用	6,999	6,999
純 営 業 収 益	2,754,591	2,558,785
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	2,469,666	2,584,505
取 引 関 係 費	696,673	652,751
人 件 費	614,572	715,298
不 動 産 関 係 費	988,650	968,681
事 務 費	26,843	84,460
減 価 償 却 費	85,526	91,491
租 税 公 課	25,145	45,422
そ の 他	32,255	26,400
営 業 利 益 又 は 営 業 損 失 (△)	284,924	△25,720
営 業 外 収 益	6,054	16,381
営 業 外 費 用	74,119	119,978
経 常 利 益 又 は 経 常 損 失 (△)	216,859	△129,317
特 別 利 益	20,190	34,005
金 融 商 品 取 引 責 任 準 備 金 戻 入	18,377	29,449
そ の 他	1,813	4,556
特 別 損 失	5,494	75,502
投 資 有 価 証 券 評 価 損	15	34,412
固 定 資 産 除 却 損	1,727	-
事 業 整 理 損	278	41,090
事 業 譲 渡 損	3,098	-
そ の 他	375	-
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益 又 は 税 金 等 調 整 前 当 期 純 損 失 (△)	231,555	△170,813
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,533	4,554
法 人 税 等 合 計	2,533	4,554
少 数 株 主 損 益 調 整 前 当 期 純 利 益 又 は 少 数 株 主 損 益 調 整 前 当 期 純 損 失 (△)	229,022	△175,368
少 数 株 主 利 益 又 は 少 数 株 主 損 失 (△)	-	△110
当 期 純 利 益 又 は 当 期 純 損 失 (△)	229,022	△175,257

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表(要旨)

(単位:千円)

科 目		第14期末 平成25年3月31日	第15期末 平成26年3月31日
資産の部	流動資産	13,030,329	14,158,446
	現金及び預金	444,573	347,939
	預託金	11,466,000	12,824,167
	トレーディング商品	-	162,020
	短期差入保証金	992,729	653,900
	その他の金	127,026	170,463
	貸倒引当金	△0	△43
	固定資産	615,115	729,619
	有形固定資産	148,821	133,154
	無形固定資産	161,240	247,705
投資その他の資産	305,052	348,759	
繰延資産	-	5,910	
開業費	-	5,910	
資産合計	13,645,444	14,893,975	
負債の部	流動負債	12,707,385	13,468,188
	トレーディング商品	78,172	13,639
	預り金	10,615	184,063
	受入保証金	11,874,851	12,657,903
	短期借入金	520,967	252,233
	1年内返済予定の長期借入金	-	40,000
	リース債務	46,304	63,013
	未払法人税等	8,390	9,872
	その他の負債	168,083	247,463
	固定負債	241,055	378,625
	長期借入金	154,533	300,100
	リース債務	65,411	31,500
	退職給付引当金	13,476	-
	退職給付に係る負債	-	15,146
	その他の負債	7,633	31,879
特別法上の準備金	32,364	2,914	
負債合計	12,980,805	13,849,729	
純資産の部	株主資本	617,465	942,208
	資本金	3,020,186	3,270,186
	資本剰余金	2,287,078	2,537,078
	利益剰余金	△4,686,651	△4,861,908
	自己株	△3,148	△3,148
	その他の包括利益累計額	42,617	84,184
	その他の有価証券評価差額金	42,617	83,439
	為替換算調整勘定	-	745
	少数株主持分	-	2,154
	新株予約権	4,556	15,699
純資産合計	664,639	1,044,246	
負債・純資産合計	13,645,444	14,893,975	

注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

資産合計

カバー先に預託する外国為替差入証拠金が333,829千円減少したものの、顧客からの預り金及び受入証拠金の増加に伴い分別金信託額が1,353,000千円増加したことにより、前期から1,248,531千円増加。

負債合計

借入金の返済により83,167千円減少したものの、顧客からの預り金および受入証拠金が958,120千円増加したことにより、前期から868,924千円増加。

純資産合計

当期純損失175,257千円を計上したものの、転換社債型新株予約権付社債が全額株式に転換され資本金及び資本剰余金が500,000千円増加したことに加え、その他有価証券評価差額金が40,821千円増加したことにより、前期から379,606千円増加。

INFORMATION

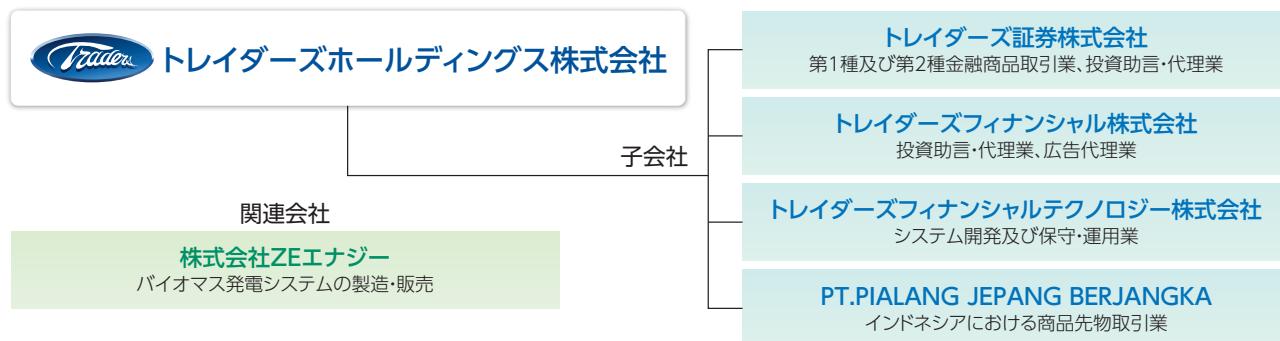
当社の情報をお知りになりたい方は、当社ホームページをご覧ください。トレーダーズグループの事業内容や決算情報等を掲載しております。

<http://www.tradershd.com/>



トレーダーズグループ

当社グループは、当社を純粋持株会社として連結子会社4社及び関連会社1社で構成されております。



子会社概要

トレーダーズ証券株式会社 <http://www.traderssec.com/>

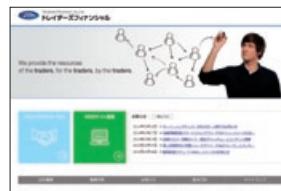


主な取引商品

- みんなのFX
- みんなのバイナリー
- みんなのシストレ

Topics 平成25年12月 投資助言・代理業登録
平成26年 5月 「みんなのシストレ」リリース

トレーダーズフィナンシャル株式会社 <http://www.tradersfinancial.co.jp/>



主な運営サイト

- システムトレード.com
- アフィライフ

Topics 平成25年7月 「アフィライフ」サービス開始
平成25年8月 システムトレード.comサイトリニューアル

トレーダーズフィナンシャルテクノロジー株式会社 <http://www.tradersfinancialtechnology.com/>



主な事業

システム開発及び保守・運用

Topics 平成25年4月 トレーダーズグループにおけるシステム戦略の中核を担う会社として設立し、システム体制を強化

PT.PIALANG JEPANG BERJANGKA <http://www.pjbindo.com/>



所在地

インドネシア共和国
ジャカルタ首都特別州

主な事業

金を主とする商品先物取引業

Topics 平成26年5月 インドネシアにおける金融ライセンス取得
平成26年8月 営業開始予定

트레이ダーズ証券株式会社

「みんなのFX」「みんなのバイナリー」取引ツール全面リニューアル

トレーダーズ証券株式会社の主力商品である「みんなのFX」「みんなのバイナリー」では、平成26年5月に累計申込口座数が22万件を突破し、預り資産残高138億円と、多くの個人投資家の皆様にお取引をいただいております。

この度、個人投資家の皆様へ、より一層の取引利便性の向上を図り、顧客満足度を高めたサービスを拡充するため、取引ツールを全面リニューアルいたしました。

● 自己のトレードスタイルに応じて取引可能な2種類の取引画面



● **FX TRADER**
FXトレードに特化した取引ツール



● **FX WEB**
シンプルに取引を行える取引ツール

● パソコンでもスマートフォンでもタブレット端末でもインストール不要な取引画面

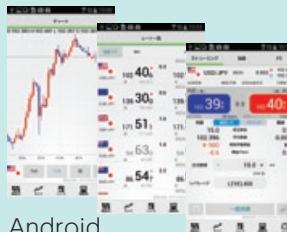


● 面倒なダウンロードは一切不要な取引画面でいつでもどこでも取引可能

● スマートフォン専用のアプリケーションでより快適なFXトレードを実現



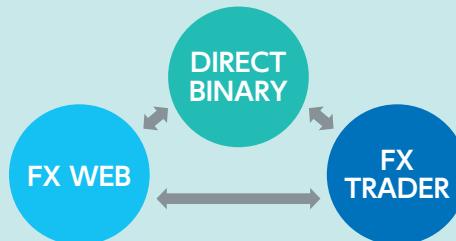
iPhone



Android

● AndroidやiPhoneでは、専用のアプリケーションをご用意

● バイナリーオプション取引画面へワンタッチ操作で即座に切替、取引が可能



● 各取引ツール内から、再度ログインすることなく切替可能

トレーダーズ証券株式会社

平成26年5月1日『みんなのシストレ』リリース

みんなのシストレ

- 平成26年5月1日、システムトレード型の新しいFX商品をリリース
- コピーする新しいFX「みんなのシストレ」
- コピートレードによりストラテジープロバイダーと同じ取引を実現
- 取引手数料、取引口座維持費は無料

操作は簡単 選んで、投資金額を決めるだけ



- プログラミングの必要はなく、コピートレードを行う戦略を選ぶだけのシステムトレード

優秀なトレーダーを選んで投資金額を決定するだけ。投資金額に応じて取引数量を自動的に決定し、24時間自動的にコピートレードを実行します。

POINT!

- 初心者にも分かりやすいランキング形式で戦略を紹介
- 複数の戦略を組み合わせることで安定的なFX取引を実現

独自のアフィリエイトシステムを統合



一人紹介する毎に、
報酬を獲得!!



- SNSで簡単にアフィリエイト活動を行える「ソーシャルアフィリエイト」を開発

「みんなのシストレ」では、全てのお客様がアフィリエイトヤーとなることができます。

取引画面にリンクをシェアするだけで簡単にアフィリエイト広告を行うことが可能です。

「MT4」を採用



●世界中で利用されている、FX取引プラットフォーム

「MT4」では、テクニカル分析ツールが充実している他、高機能なチャートの利用や独自テクニカル指標の作成が可能です。

POINT!

- MT4 “最狭”水準となるスプレッド、米ドル/円 0.3銭～を提供

【用語説明】

システムトレード

過去のデータ等から分析して導き出した取引ルール(ストラテジー)に従い機械的に取引を行うことです。

MT4

MetaQuotes社が提供する「メタトレーダー4」という取引ツールです。高いカスタマイズ性と高性能なチャート機能、優れた操作性能を備えたシステムとして、世界中のトレーダーから愛用されているシステムです。

ストラテジープロバイダー

ストラテジー(投資戦略)の開発・提供者のことをいいます。

トレーダー

投資助言・代理業者(ストラテジープロバイダー)が提供する厳選されたストラテジー(投資戦略)のことをいいます。

「投資助言業・代理業」登録

「みんなのシストレ」では、個人投資家に向けて投資戦略(ストラテジー)を提供しております。トレイダーズ証券株式会社では、個人投資家により適切な投資戦略(ストラテジー)を提供するために、平成25年12月12日付で金融商品取引法に基づく「投資助言・代理業」の登録を受けました。

また、トレイダーズ証券株式会社のストラテジープロバイダーは、全て投資助言・代理業の登録を受けております。



<http://www.min-st.jp/>

インドネシア事業 PT.PIALANG JEPANG BERJANGKA

PT.PIALANG JEPANG BERJANGKAとは

インドネシア共和国 ジャカルタに拠点を構える、インドネシア商品先物取引所正会員の商品先物取引業者です。平成26年5月にインドネシアにおける金融ライセンスを取得し、営業を開始すべく準備を進めております。

PT.PIALANG JEPANG BERJANGKA(以下「PJB」と言います。)はインドネシア語で“日本先物ブローカー”との意味です。これからまさに伸びようとしているインドネシア商品先物取引所取引において、トレーダーズグループがこれまで培ってきた業界最先端としての日本での事業経験を活かし、市場参加者の教育を通じ、市場を成長させていくとともに、先行者メリットを享受し、マーケットシェアを確保していきます。

PJB会社概要

会社名：PT.PIALANG JEPANG BERJANGKA
 住所：Menara Thamrin Building
 25F, suite 2503,
 Jl MH Thamrin Kav3
 Jakarta 10250
 代表者名：MITSURU TAKESHITA
 資本金：5,000,000,000 Rp
 主な業務：金を主とする商品先物取引業
 役員：ICDX(インドネシア商品先物取引所)



インドネシアの市場について

インドネシアは、すず、パームやし等世界有数の資源国であり、また、人口約2億4千万人(世界第4位)と、今まさに市場が成長に向け動き出しています。また、インドネシア政府は、透明性のある取引所取引を通じて適正な資源価格形成の体制整備を行っており、今後さらに魅力的な市場へと発展していくことが予想されます。

PJBではICDX(インドネシア商品先物取引所)と非常に強固な関係を構築しており、密接な情報交換を行い、日本での経験を伝えていくことで、取引所自体の機能を改善し、より良い商品を提供していくことを目指しています。

トレーダーズフィナンシャルテクノロジー株式会社

トレーダーズフィナンシャルテクノロジー株式会社はトレーダーズグループのシステム戦略における中核となります。

平成26年5月にリリースされた新FXサービス「みんなのシストレ」では、業務提携先である株式会社Nextop.Asiaと協力して、開発の中心的な役割を担いました。

今後も金融取引システムの開発・管理業務に特化し、より高品質な取引環境・サービスを提供することで、グループ各社の事業競争力を高め、更なる企業価値の向上を図ってまいります。

■木質バイオマス発電プラントによる安定的発電を確認

株式会社ZEエネルギーでは、富山県小矢部市の研究工場において独自の技術を搭載した実証機による実運用を想定した発電テストを実施し、コンパクトバイオマス発電装置の実用化に成功しました。



燃料投入システム→ガス化装置



ガス改質装置→ガス冷却装置



コンテナに格納されたガスエンジン

コンパクトバイオマスとは

製材工場の残材や住宅解体材、森林由来の間伐材等、地域の未利用資源を利用して発電を行うことができ、またコンパクトな設備のため民間企業や地方自治体等でも比較的容易に導入することができます。

■今後の展望

平成42年までに発電電力量の20%以上を再生可能エネルギーに

平成26年4月にエネルギー基本計画が閣議決定されました。その中で、全体の発電電力量の2割以上を再生可能エネルギーとする数値目標(参考値)が盛り込まれました。これにより、再生可能エネルギーの普及がさらに進み大きなマーケットになることが期待されています。

様々な環境における発電ニーズへの対応

「コンパクトバイオマス」の他、メタン発電装置、炭化装置等の製品を取り扱っており、ニーズにあった発電装置を提供することができます。

トレーダーズグループとの関わり

株式会社ZEエネルギーでは、装置の販売以外に、自社で発電設備を所有する売電事業も計画しております。トレーダーズグループでは、組織力とネットワークを活かした営業展開の支援、証券化商品の組成・販売を通じた資金調達支援を行うことで、金融事業との相乗効果を発揮し、収益拡大を図ってまいります。

会社概要 (平成26年6月23日現在)

会社名 トレーダーズホールディングス株式会社
英訳名 TRADERS HOLDINGS CO., LTD.
所在地 〒105-0013 東京都港区浜松町一丁目10番14号
住友東新橋ビル3号館7階

設立年月日 平成11年11月5日

代表者名 代表取締役社長 金丸 勲

従業員数 連結40名 単体10名 (平成26年3月31日現在)

資本金 3,270,186千円

主な子会社 トレーダーズ証券株式会社
トレーダーズフィナンシャル株式会社
トレーダーズフィナンシャルテクノロジー株式会社

会社URL <http://www.tradershd.com/>

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

定時株主総会 毎年6月下旬

基準日 毎年3月31日 その他必要がある時は、
公告により臨時の基準日を定めます。

配当金受領株主確定日 期末配当金3月31日/中間配当金9月30日

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
(特別口座の口座管理機関) 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号

同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
東京都江東区東砂七丁目10番11号
電話照会先:0120-232-711 (通話料無料)

上場取引所 東京証券取引所 JASDAQ市場

公告方法 電子公告
公告掲載URL <http://www.tradershd.com/>
(ただし、事故、その他のやむを得ない事由が発生し、
電子公告ができない時には、日本経済新聞に掲載
いたします。)

株式の状況 (平成26年3月31日現在)

発行可能株式総数 210,000,000株
発行済株式の総数 54,851,782株
株主数 7,473名

大株主

株主名	持株数	持株比率
有限会社ジェイアンドオール グロウドキャピタル株式会社	13,121,800 株	23.92 %
株式会社旭興産	6,300,000	11.49
金丸 貴行	3,943,600	7.19
日本証券金融株式会社	2,028,600	3.70
金丸 多賀	1,853,300	3.38
小張 淑男	1,152,300	2.10
遠藤 栄一	970,000	1.77
株式会社SBI証券	820,000	1.49
松井証券株式会社	623,100	1.14
	463,200	0.84

※平成25年10月1日付で100株を1単元とする単元株制度を採用しております。

(ご注意)

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定、その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、左記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行本支店にてもお取次ぎいたします。

トレーダーズホールディングス株式会社

〒105-0013 東京都港区浜松町一丁目10番14号
住友東新橋ビル3号館7階
TEL.03-4330-4700 (代表)
<http://www.tradershd.com/>

 見やすく読みまちがえ
にくいユニバーサル
デザインフォント
を採用しています。

 ミックス
責任ある水質資源を
使用した紙
FSC® C013080

 VEGETABLE
OIL INK